

## ※ 音声案内

| 内容                 | 音声案内   |
|--------------------|--|
| 正常録画開始             | 録画を始めます。                                     |
| システム終了             | システムをシャットダウンします。                             |
| ストレージデータ書き込みサイクル   | ストレージ容量が不足しているため、録画されません。<br>上書き設定を確認してください。 |
| GPS正常受信            | GPSが接続されました。                                 |
| 異常録画               | 映像が入力されていません。                                |
| スマートフォン登録待ちモードの活性化 | 登録待ちモードです。                                   |
| スマートフォン登録待ちモード非活性化 | 登録待ちモードが解除されました。                             |
| Wi-Fiに対応していないモデル   | サポートされていないWi-Fiです。                           |
| Wi-Fiがない場合         | Wi-Fiがありません。                                 |
| スマホ登録済み            | 登録が完了しました。                                   |
| 登録済みスマートフォン登録の試み   | 登録済みスマートフォンです。                               |
| スマートフォン接続          | ユーザーが接続されました。                                |
| スマホ解除              | ユーザー接続が解除されました。                              |
| スマートフォン再生モード接続時に   | ユーザーが検索を開始し、録画を一時停止します。                      |
| スマートフォン再生モード解除時に   | 録画を再起動します。                                   |

## ※ 音声案内

| 内容                    | 音声案内   |
|-----------------------|--|
| スマートフォン設定変更時          | 設定が変更され、再起動します。                                  |
| 駐車録画から常時録画に切り替え       | 運行モードで録画を開始します。                                  |
| MicroSDメモリフォーマット      | SDカードをフォーマットします。少々お待ちください。                       |
| MicroSDメモリー未装着        | SDカードがありません。                                     |
| MicroSDメモリ不良          | SDカードを交換してください。                                  |
| MicroSDメモリファイルシステムの復旧 | SDカードが破損したため、再起動します。<br>発生し続ける場合はSDカードを交換してください。 |
| FW 正常アップデート           | プログラムをインストール中です電源を切らないでください。                     |
| FW アップデート失敗           | プログラム ファイルが破損しているため、<br>インストールできません。             |
| 駐車イベントのお知らせ           | 駐車中に衝撃イベントが発生しました。                               |
| LBP電源オフ               | バッテリーを保護するためにシステムをシャットダウンします。                    |
| LBP電源オン               | バッテリーを保護するためにシステムが再稼働しました。                       |

- 1 製品の電源が切れた後、メモリーカードを取り外します。
- 2 取り外されたメモリーカードをメモリーリーダーに装着した後、ユーザーPC USBポートに接続してください。
- 3 エクスプローラでリムーバブルディスクを選択してください。
  - リムーバブルディスク内のフォルダーが次ページの図のように表示されます。
  - "event"フォルダは設定でイベント保存容量が10%以上設定されているとフォルダが生成されます。



メモリーカード内のファイルを任意に削除したりフォーマットしたりしないでください。  
重要な映像はPCにバックアップしてください。



※ メモリーカード容量別録画予想時間(基本値:前/後方30fps基準)

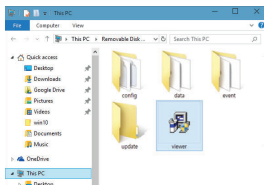
8GB (45分)、16GB (1時間30分)、32GB (3時間)、64GB (6時間)、  
128GB (12時間)、256GB (24時間)、512GB (48時間)

|  |   |
|--|---|
| <p>① Config<br/>(製品システム管理フォルダ)</p>         | <p>Log.txt: 装備の動作状態をログファイルとして保存しておきます。<br/>Version.ini: 装備のバージョン情報を保存します。</p> |
| <p>② Data<br/>(常時録画フォルダ)</p>               | <p>録画データが保存されています。メモリーカードの容量によってファイルの数に差があり、あらかじめスペースを確保するために作成しておきます。</p>    |
| <p>③ Event<br/>(イベント録画フォルダ)</p>            | <p>イベント (衝撃、動き) データが保存されています。<br/>* 「駐車」イベントは、通常のフォルダーに保存されます。</p>            |
| <p>④ Locker<br/>(保管箱を追加した常時/イベント録画)</p>    | <p>常時/イベント録画映像の中から、保管箱の追加ボタンを押したデータがコピーされ、このフォルダーに保存されます。</p>                 |
| <p>⑤ Manual<br/>(手動録画データ)</p>              | <p>リアルタイム映像画面で手動録画した映像が保存されます。</p>  |
| <p>⑥ Update<br/>(装備のファームウェアアップデートフォルダ)</p> | <p>ファームウェアアップデートデータをこのフォルダに保存すると自動的に更新します。</p>                                |

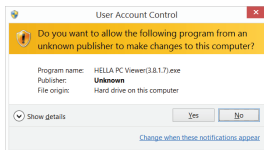


FULL HD映像を再生するためのPC推奨仕様はCPU i53.0GHz、メモリ4GB以上です。仕様が落ちるPCでは再生時に映像再生ができなかったり、途切れる現象が発生することがあります。

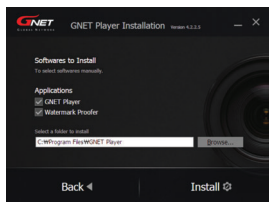
- 1 MicroSDメモリを初めて使用するものとフォーマットしたMicroSDの場合、ビューアがインストールされていません。
- 2 製品にMicroSDメモリを挿入し、製品の電源を入れてください。
- 3 容量によって録画開始時間が異なる場合があります。3~5分間データファイルシステムを作成(すべてのLEDが点滅し、正常起動後に録画が始まるとREC LEDが点灯しています。)のために作業中なので電源を切らないでください。
- 4 MicroSDメモリを取り外した後、PCに挿入してください。
- 5 図のようにMicroSDメモリに保存されているViewer.exeインストールファイルを実行します。



- 6 ユーザーアカウントコントロールメニューから「はい (Y)」ボタンを押します。



- 7 インストール画面で、[インストール] ボタンを順番に押します。



- 8 ネットワークが接続されていると、図のように最新バージョンの確認ウィンドウが表示されます。接続されていない場合、ウィンドウは表示されず、G-netシステム専用ビューアが実行されます。




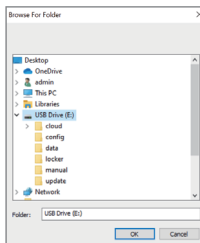
[ビューアの実行] をクリックすると、ビューアが実行されます。

- 9 設置が完了すると、自動的にG-netシステム専用PCビューアが実行され、デスクトップにアイコンが生成されます。



## 10 ファイルを開く

ビューアでファイルを開くボタン  をクリックすると図のようにフォルダ検索ウィンドウが表示されます。リムーバブルディスクを選択し、確認ボタンを押してください。



# PCビューアメニュー名称 (Window)

プレイヤー機能の説明 03



## ① 上段ボタン



## ② ゴーグルマップ

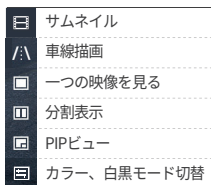
(GPSとインターネットが接続すると正常に作動します。)

## ③ プレイリストおよび情報表示

## ④ GPS受信窓

(外付けGPSが接続されていないと使用できません。)

## ⑤ ビデオコントロールポップアップ

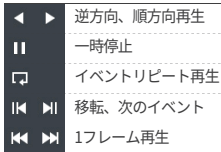


## ⑥ Gセンサー(加速度)グラフ

## ⑦ 速度計

(外付けGPSが接続されていないと使用できません。)

## ⑧ 録画映像再生



## ⑨ 再生速度制御

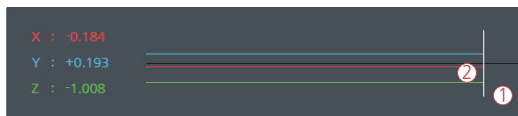
## ⑩ 音の調節

## Gセンサーデータの確認方法

映像を再生すると、Gセンサーデータ位置に現在再生されている映像位置のX軸（進行方向）、Y軸（左右方向）、Z軸（高さ）の3次元座標系情報（Gセンサーデータ）が出力されます。



### <Gセンサーデータ拡大>



- ① 現在再生されている映像の位置
- ② 3次元座標系情報の数値とグラフ（Gセンサーデータ）

## 「GNET」アプリの接続方法及び注意事項

アンドロイドとiOSに対応します。App StoreやPlayストアで「Gnet」を見つけてインストールまたはQRコードを利用してインストールしてください。



- スマートフォンの仕様によってリアルタイム映像と再生映像が多少遅れる場合があります。
- 運転中は事故の危険があるので、安全運転のために運行中の使用を禁じます。常に駐車車後にご使用ください。

## 「GNET」 アプリの接続方法 - Android



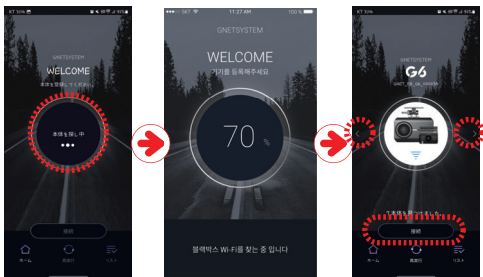
- 1 Gnetアプリをインストールした後、スマートフォン画面にアプリアイコンを実行させます。

- 2 Wi-Fiボタンをタッチします。  
「登録待ちモードです」  
という音声メッセージが出てきます。

登録待ちモードの維持時間は2分で、時間経過時に  
"登録待ちモードが解除されました" 音声ガイド  
出てきて解除されます。



- 3 モバイルAPP画面中央にある「機器登録」ボタンをタップします。

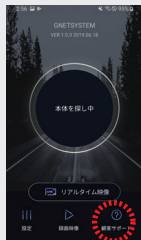


ドライブレコーダーのWi-Fi検索が完了したら、希望するドライブレコーダーを左右矢印で選択し[デバイスを接続する]ボタンをタップします。

## 接続失敗時

モバイルアプリ画面下部の「顧客サポート」項目にアクセスし接続ヘルプを参照してください。

それでも接続が難しい場合は、カスタマーセンターに接続して相談を受けることができます。



## 「GNET」 アプリの接続方法 - iOS



- 1 Gnetアプリをインストールした後、スマートフォン画面にアプリアイコンを実行させます。

- 2 Wi-Fiボタンをタッチします。  
「登録待ちモードです」  
という音声メッセージが出てきます。

登録待ちモードの維持時間は2分で、  
時間経過時に "登録待ちモードが解除され  
ました" 音声案内が出て解除されます。



- 3 スマートフォンの設定メニューでWi-Fiをオンにします。



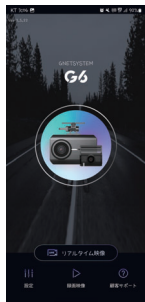
- 4 Wi-FiリストからGNET\_BB\_で始まる名前を選択します。



- 5 パスワード入力欄に[qwertyuiop]を入力し、接続ボタンを押します。

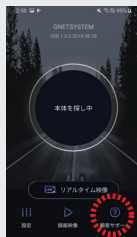


- 6 ドライブレコーダーとの接続が完了し、Gnetアプリをご利用いただけます。

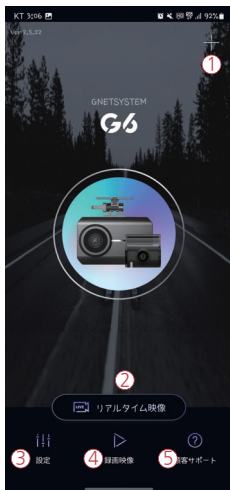


## 接続失敗時

モバイルアプリ画面下部の「顧客サポート」項目にアクセスし接続ヘルプを参照してください。  
それでも接続が難しい場合は、カスタマーセンターに接続して談を受けることができます。

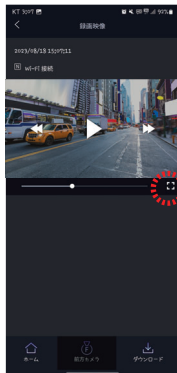


## APPメイン画面設定



- ① 他のドライブレコーダー接続や登録済み機器を削除できる機能です。  
※ Androidappでのみ対応します。
- ② リアルタイム映像を見ることができます。
- ③ ドライブレコーダーのLCD設定と同じ項目でスマートフォンでも簡単に設定を変更できます。設定変更後、保存ボタンを押すと製品（ブラックボックス）が再起動します。
- ④ ドライブレコーダーに録画された映像を見ることができます。必要な映像は、ダウンロードによりモバイル機器に保存できます。
- ⑤ カスタマーサポートへの接続ヘルプを参考にしたりカスタマーセンターに電話を通じて相談を受けることができます。

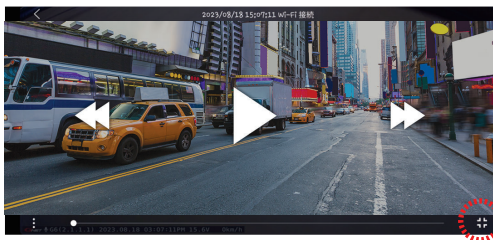
## APP録画映像画面説明



リアルタイム映像および録画映像画面は縦モードと横モードの両方を提供し、状況に応じてより広い画面で映像を見ることができます。



再生時には製品の安定化のため録画せず、再生モードからライブモードに切り替えると、自動的に録画を始めます。



## ADAS機能

GNETアプリでADAS機能を設定することができます。



① ADAS機能使用/オフ:  
ADAS ON/OFFボタンを押したようにオンまたはオフにしてください。

② LDWS (車線逸脱警報システム) :  
車が車線を外れると検知アラームが鳴りますが、LDWSは設定された速度以上の場合のみ動作します。

③ FVSA(前车出発通知機能):  
停止した前方車両が2m以上出発すると、アラームが有効になります。

④ FCWS(追突感知通知機能):  
ドライバーが前方の車に非常に近づくと、アラームが鳴ります。


⑤ 車線逸脱感知感度:感知感度を3段階に設定  
(低い、中、高い)

⑥ 車線逸脱感知速度: 最も低い車線感知速度設定  
(50km/h, 60km/h, 70km/h)

⑦ 追突感知感度:衝突感知感度を3段階に設定  
(低い、中、高い)



# 製品保証書

製造者/製造国: (株)ジーネットシステム / 韓国  
 認証番号: R-R-TLP-GMS3-H 

|            |  |  |      |    |
|------------|--|--|------|----|
| 製品名        | 自動車用事故映像記録装置                                   |  | モデル名 | G6 |
| Serial NO. |  |  | 購入日  |    |
| 顧客         | 名  |  | 電話番号 |    |
|            | 住所   |  |      |    |
| 仕入先        |  |  | 電話番号 |    |
| 無償保証期間     | 購入日から1年(購入領収書で確認不可の場合、製造日基準+3ヶ月)               |  |      |    |
|            | 端末-1年、アクセサリ(消耗品:(株)ジーネットシステム純正MicroSDメモリー)-3ヶ月 |  |      |    |

品質保証に関しては、次のような場合、無償または有償で修理が行われることがあります。  
 (株)ジーネットシステムでは品目別消費者被害規定(公正取引委員会告示第2011-10号)に基づき保証を実施します。

修理をご依頼する際には、購入日が記載された本保証書を提示しなければ十分なサービスが受けられませんので、大切に保管してください。

製品購入日の確認ができない場合、製造日から3ヶ月が経過した日から品質保証期間を算定します。



1. 本製品の品質保証は保証書に記載された内容で保証特典を受けます。
2. 無償保証期間は購入日から算定されますので、購入日をご記載ください。
3. サービス要求時に本社または指定された協力会社でサービスを行います。
4. 補償可否および内容通知は要求日から7日以内に、被害補償は通知日から14日以内に解決します。

カスタマーセンター及びアフターサービス受付:京畿道華城市松山面松山路514-5 芥カスタマーセンター:1899-3287

|                                   | 消費者被害タイプ  | 補償内訳                   |                             |
|-----------------------------------|---|------------------------|-----------------------------|
|                                   |   | 保証期間以内                 | 保証期間以降                      |
| 正常な使用状態で<br>自然発生した性能、<br>機能上故障発生時 | 購入後10日以内に重要な修理を要する場合  | 製品交換または購入価格の払い戻し       | 定期減価償却した金額に<br>10%を加算して払い戻し |
|                                   | 購入後1ヶ月以内に重要部品の修理を要する場合  | 製品交換、無償修理              |                             |
|                                   | 交換された製品が1ヶ月以内に重要な修理を要する場合   | 購入価格の払い戻し              |                             |
|                                   | 交換不可能時  |                        |                             |
|                                   | 瑕疵発生時   | 無償修理                   |                             |
|                                   | 同一瑕疵について修理したが故障が再発(4回以上)  | 製品交換または<br>購入価格の払い戻し   |                             |
|                                   | 複数部位の故障により計4回修理を受けたが、故障が再発(5回以上)  |                        |                             |
|                                   | 修理不可能時  |                        |                             |
|                                   | 修理用部品を保有しておらず、修理が不可能な場合   |                        |                             |
|                                   | 消費者が修理依頼した製品を事業者が紛失した場合   |                        |                             |
|                                   | 製品購入時の運送過程及び製品設置中に発生した被害  | 製品交換                   |                             |
| 修理が可能な場合                          |   | 有償修理                   | 有償修理                        |
| 修理用部品を保有しておらず、修理が不可能な場合           |   | 有償修理にあたる<br>金額徴収後の製品交換 |                             |
|                                   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・天災地変(火災、塩害、ガス、地震、洪水害、落雷など)による故障が発生した場合は</li> <li>・使用上、正常に摩耗する消耗性部品を交換する場合</li> <li>・使用電源の異常及び接続機器その不良により故障が発生した場合</li> <li>・その他製品自体の瑕疵ではなく外部原因による場合</li> <li>・製品の移動等により設置が不十分な場合</li> <li>・故障でない場合、サービスを要すると料金が発生しますので、必ず取扱説明書をお読みください</li> <li>・製品機能の使用説明及び分解せず処理する簡単な調整時(1回無料、2回から有料)</li> <li>・消費者設置未熟により再設置をした場合</li> </ul> | 有償修理                   | 有償修理                        |